

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【公表番号】特表 2017-514552 (P2017-514552A)
 【公表日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-021
 【出願番号】特願 2016-558780 (P2016-558780)
 【国際特許分類】

A 6 1 M 5/31 (2006.01)

A 6 1 M 5/24 (2006.01)

A 6 1 M 5/315 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/31 5 2 0

A 6 1 M 5/24

A 6 1 M 5/315 5 5 0 P

【誤訳訂正書】
 【提出日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 2 6
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 2 6】

さらなる実施形態では、コーディングパターンの平均輝度または彩度は、情報内容の輝度または彩度に等しいかまたは略同等である。コーディングパターンがピクチャエレメントまたはピクセルの小さい不規則な空間分布をもたらし、かつこれを含むため、コーディングパターンは明確な平均輝度または彩度を含む。情報内容の輝度または彩度をコーディングパターンの輝度または彩度に合わせることによって、情報内容を囲む、または情報内容に重なるコーディングパターンにより、情報内容を効果的に隠すことができる。

【誤訳訂正 2】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 2 7
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 2 7】

たとえば、コーディングパターンは、情報面の無地背景を所定の程度、覆ってもよい。覆う程度は、平均輝度または彩度を含む。情報内容の輝度または彩度を選択することにより、たとえば同等の輝度または彩度を有する情報内容の色を使用することにより、情報内容をコーディングパターンの周囲で効果的に隠すことができる。

【誤訳訂正 3】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 7 8
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 7 8】

外側から見ると、コーディングパターン 4 4 により反射される光 5 2 ' と無地背景部分 4 5 により反射される光 5 3 ' とは、略同じスペクトル域を示す。その結果、コーディングパターン 4 4 は目隠しされ、効果的に抑制される。その後、光学フィルタ 5 0 の色およ

びコーディングパターン４４の色とは異なる色の情報内容４２が、窓１４の外側から認識できるようになる。コーディングパターン４４の赤色と、赤色の光学フィルタ５０とを用いる場合、情報内容がグレーで、たとえば約７０％の彩度であると有利である。

【誤訳訂正４】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００８０

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００８０】

コーディングパターン４４および情報内容４２が、情報面の上の１つの同じ層に位置するように図示されていても、情報面４０が様々な重なり層で覆われ、各層が情報内容の少なくとも一部および／またはコーディングパターンの少なくとも一部を表すことがさらに考えられる。様々な実施形態では、コーディングパターン４４が情報面４０全体にわたって不規則に分布され、情報内容４２がコーディングパターンの上に位置し、または印刷されることが考えられる。特に、コーディングパターンの平均輝度または彩度が情報内容の平均輝度または彩度に略等しいときには、情報内容が下にあるコーディングパターン４４によって効果的に隠されて、コーディングパターン４４と情報内容４２との重ね合わせが、ハウジング１２の近位端１５を越えて位置するときに略判読できない、判読不能パターン４８を構成するようにする。

【誤訳訂正５】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項１】

薬物送達デバイス用の表示装置であって、

光学フィルタ（５０）により覆われる窓（１４）を有するハウジング（１２）と、

後退位置と伸長位置との間でハウジング（１２）に対して変位可能であり、窓（１４）に重なる表示部材（２２）であって、伸長位置にあるときに、表示部材（２２）の少なくとも一部がハウジング（１２）から突出する表示部材（２２）とを含み、

ここで、表示部材（２２）は判読不能パターン（４８）を有する情報面（４０）を含み、

判読不能パターン（４８）は情報内容（４２）およびコーディングパターン（４４）を含み、

光学フィルタ（５０）は判読不能パターン（４８）の反射光学挙動に一致し対応し、

情報内容（４２）およびコーディングパターン（４４）の少なくとも一方は、判読不能パターン（４８）により反射される、または判読不能パターン（４８）から発する光（５２）が光学フィルタ（５０）と相互作用して、情報内容（４２）が光学フィルタ（５０）を通してのみ識別できるように設計される、前記表示装置。

【請求項２】

光学フィルタ（５０）は、コーディングパターン（４４）により反射される、またはコーディングパターン（４４）から発する光（５２）を光学的に透過する、請求項１に記載の表示装置。

【請求項３】

光学フィルタ（５０）は、コーディングパターン（４４）により反射される、またはコーディングパターン（４４）から発する光（５２）を光学的に吸収する、請求項１に記載の表示装置。

【請求項４】

光学フィルタ（５０）は、情報内容（４２）により反射される、または情報内容（４２

）から発する光（５２）を光学的に透過する、請求項１～３のいずれか１項に記載の表示装置。

【請求項５】

情報内容（４２）は、コーディングパターン（４４）に重なる記号（４３）、またはコーディングパターン（４４）に埋め込まれた記号（４３）を含む、請求項１～４のいずれか１項に記載の表示装置。

【請求項６】

コーディングパターン（４４）と情報内容（４２）とが異なる色を含む、請求項１～５のいずれか１項に記載の表示装置。

【請求項７】

コーディングパターン（４４）の平均輝度または平均彩度は、情報内容（４２）の平均輝度または平均彩度に等しいかまたは略同等である、請求項１～６のいずれか１項に記載の表示装置。

【請求項８】

光学フィルタ（５０）は、コーディングパターン（４４）および情報内容（４２）の一方の色に一致するカラーフィルタを含む、請求項１～７のいずれか１項に記載の表示装置。

【請求項９】

コーディングパターン（４４）と情報内容（４２）とは、入射光に異なる偏光効果を与える、請求項１～８のいずれか１項に記載の表示装置。

【請求項１０】

光学フィルタ（５０）は偏光フィルタを含む、請求項９に記載の表示装置。

【請求項１１】

ハウジング（１２）は、長手方向形状を含んで軸方向（１）に延び、表示部材（２２）は、軸方向（１）に延びる用量ダイヤルスリーブを含む、請求項１～１０のいずれか１項に記載の表示装置。

【請求項１２】

表示部材（２２）は、ハウジング（１２）に対する表示部材（２２）のねじ状の近位方向への変位を生じさせるために、表示部材（２２）の近位端（１５）に配置された用量ダイヤル（２４）に動作可能に係合できる、請求項１１に記載の表示装置。

【請求項１３】

薬剤（３３）を含むカートリッジ（３２）のピストン（３４）に動作可能に係合するピストンロッド（３６）を含む駆動機構（１８）と、

請求項１～１２のいずれか１項に記載の表示装置（２０）と、

駆動機構（１８）および表示装置（２０）の表示部材（２２）が配置されたハウジング（１２）とを含む、

薬剤の用量を投薬するための薬物送達デバイス。

【請求項１４】

ハウジング（１２）の遠位部分に連結可能であり、カートリッジ（３２）を受けよう構成されたカートリッジホルダ（３０）をさらに含む、請求項１３に記載の薬物送達デバイス。

【請求項１５】

薬剤（３３）を含み、カートリッジホルダ（３０）内またはハウジング（１２）内に配置されたカートリッジ（３２）をさらに含む、請求項１３または１４に記載の薬物送達デバイス。